



東京金山会通信 No.53



東京金山会のページにアクセス!

問合せ

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

6月29日 ホテルを観る会を開催

「ホテルを観る会」は、東京金山会の有志がシェーネスハイム金山へ集い、町関係の方々との交流を一層深めること、何より、ふるさとのホテルへ出会うことを目的に、総会終了後の6月下旬頃に開催しています。シェーネスハイム金山、町関係の方々にあらためてお礼申し上げます。また、今回ご案内いただいた行程そのものが、金山の魅力の1つでもありますので、シェーネスハイム・金山をしっかりPRしてまいりたいと思います。

参加された方からの感想記



▲ホテルシェーネスハイムでの懇親会の様子

20時過ぎにシェーネスハイムを出発し、「ふるさとのホテルを観たい」私達一行が着いたのは、街の中心から少し外れた所です。心配した雨も上がり、山や木立の稜線がかすかに見える理想的な暗さのなか、ホテルを待ちます。しばらくすると沸き立つようにあちらこちらから光が見え、やがて無数のホテルが飛び交って、息を呑むほどの美しい光景が広がっていきます。草むらで点滅する光や、そとつかまえて、手の中で点滅する光を楽しんだりして、しばらく幻想的なホテルのショーを満喫しながら、大満足で帰路につきました。ホテルを楽しんだあとは、運転してくださったホテルのスタッフ様のご好意で、美しくライトアップされた「大堰」や「きごころ橋」を廻って見せて下さいました。夜の町並みもとてもきれいでした。

森の子ども図書

No.211



いちにちおばけ

作：ふくべ あきひろ
絵：かわしま ななえ

おばけってこわいな。どうすればこわくなくなるんだろう…。そうだ！おばけになってみよう！からかさおばけ、いったんめもん、おに、キョンシー、メドゥーサ、ワーウルフ!!こわいものを克服するため男の子は様々なおばけに変身。男の子は変身を繰り返していく中で段々とおばけへの恐怖を克服していきますが、本当に怖いものはなんでしょうか？

交流サロンポスト

月～金 12時30分～17時30分まで
※夏休み期間は10時開館
※12・1・2月は17時閉館
※祝・盆・正月は休み



※()内作者名

今月は5冊!

それでも僕は歩き続ける (田中陽希) / 田中陽希日記 (田中陽希) / 図書館のお夜食 (原田ひ香) / おうち防災チャレンジ (鈴木みき) / 小学生のくらしと日本国憲法 (木村草太)

図書室だより

いのちを守る水分補給

谷口秀喜 / 評言社

飲水学とは最適な水分補給を学ぶ学問です。これを知っていれば熱中症、脱水症に限らず生活習慣病、肥満、感染症、老化等にある程度の予防ができます。食事、水、お茶、カフェイン入り飲料、スポーツドリンク、経口補水液。あなたも、大切な人の命を守るためにも、是非この本を手にとってみてください。



この夏の星を見る

辻村深月 / KADOKAWA

2020年春コロナ禍で様々な制限を受け、全国中学生は複雑な思いを抱えていた。茨城県高校一年、亜紗。渋谷区中学一年の真宙。長崎県五島列島の旅館の娘、円華。それぞれに天文活動に出会った生徒たちは、オンライン会議を駆使して、全国でつながっていく。コロナ禍でままならない思いをした人に贈る感動作。



中央公民館内 9:00 ~ 17:00

ふんばい

金山杉俳句会報 第四七八回

星川 キエ子
はたはたと沙羅の花散る草の上
ほしたるが飛び来るまでの缶ビール

岸 昭子
雨水受け花房揺るる額の花
夏帽子人差し指で突き上ぐる

高橋 洋子
午前三時日向風吹く犬走り
夏の雲風に乗りに来て池の中

鶴沼 よし子
御僧の袈裟に首振る扇風機
好きだった妣と分け合ふ葛饅頭

阿部 一代
唇緑り衣桁に夏の帯を掛け
朴の葉に蝉の声受け日の暮れる

栗田 弥超
彩かなる紅の煌き凌霄花
日輪佇つ向日葵の大音声

かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子
親友と三十仏の青葉風
或りし日の夫登壇の夢姿
紫陽花や色分け競ふ盛りかな

荒屋 関 喜美子
夏休み子供待たる川遊び
一目惚れ恋も届かず夏椿
白百合の匂ひ留める狭庭かな

菅越 庄司 けみ子
炎天に喜雨待たる夏野菜
不揃のトマトの味に舌鼓
白百合の甘い香りに誘はれし

七日町 青柳 キエ子
涼しさや凜と構へる仁王川
無の心参る信者や夏の寺
静寂や万物てらす月涼し

上台 阿部 一步
みちのくや妻に聞かせる祭笛
豊穰や野分進路の定まらず
目の病ひ不安拭夏の空

金山町 集落支援員

ふれあい
スポーツクラブ
公式Instagram



集落支援員 齊藤 珠樹 健康づくり本格始動!!

金山町に勤務してから4ヶ月。私の活動の一部を紹介いたします。
毎週「月よう9時半 改善センター」の月9から始まり、火曜日はやくし苑で運動のサポート、水曜は子育て支援センターでおかあさん体操、木曜は金山ミニサロンのサポートに入り、町のみなさんと触れ合う機会が増え毎回楽しく活動させてもらっています。
金山小学校5、6年生とは陸上競技大会に向けて放課後や休みの日を利用して新庄陸上競技場で練習を行いました。県大会当日は猛暑の中棄権することなく、練習の成果を出し切りました。みんなでの事に取り組み頑張り姿が印象的でした。
7月には金山小学校の水泳授業にも入らせていただき、1年生の授業では水が苦手な子も最終日には楽しく練習に取り組み様子が見られました。夏休みには金小プールでプール開放を企画したところ、たくさんのお友達が申込みに来てくれました。午前は自由に遊ぶプール開放。午後は泳ぎが苦手な子と泳げる子に分けて水泳教室を行いました。
4日間の短い期間でしたが、今年も暑い日が続いて毎日プール日和。来てくれたみんなが「気持ちいい」「楽しい」と大はしゃぎで夏を満喫していたようです。
他にも6月に鮭川小学校との合同水泳教室を戸沢村ぽんぽ館で行い、12名も参加してくれました。
毎月、総合政策課・健康福祉課・教育委員会の三課が連携する打合せの場を設けていただき、金山町の健康づくり推進に向けて調整も行っていただいています。その成果として、4月のウォーキングイベントやストレッチ教室の企画に繋げることができました。
今後も金山町や社会福祉協議会と連携を図りながら、みなさんが楽しんで健康づくりに取り組める企画を作りたいと思います!



▲水泳スクールの様子